ヒマラヤ山系ディオチバの蝶

人見 勝[1)]

On some Butterflies from Mt. Diotiba, Western Himalayas

By Masaru Hitomi

今回登頂に成功した日本婦人登山隊に参加した原欣子嬢により採集された蝶を検する機会を得たのでその結果を紹介させて頂く.

ディオチバ山は印度の首都デリー市北方約 400km の地点カシミール高原に聳ゆる標高 6,300 余米の処女峰で標本は何れも登頂を挑んだベースキャンプ Seri (4090m) 周辺と, Seri へ達する峠である Rhotan Pass (4,000m) の道路脇, 更に Rhotan Pass へ登る登山口に当る Manali 部落 (1,500m), そして Manali へ通ずる山麓地帯に横わる Mandi 部落 (1,000m) 周辺等で採集したものである.

原欣子嬢に採集当時の状況を想起して頂きそれを記録した間接描写であり, 種類も少きに過ぎるが, この附近に産するものが何れも旧北系に属するものである事が判る.

尚標本の同定には吉田真日出氏を煩わした.

PAPILIONIDAE

1. *Parnassius hardwickei hardwickei* Gray (Fig. 1, 開張 55mm)
 Rhotan Pass (N32.2°, E76.6°, 標高4000m) 2♂, 9. IX. 1960 紫色の小さい高山植物が咲き乱れた草原を飛翔していた. 余り多く見掛けない種類.

PIERIDAE

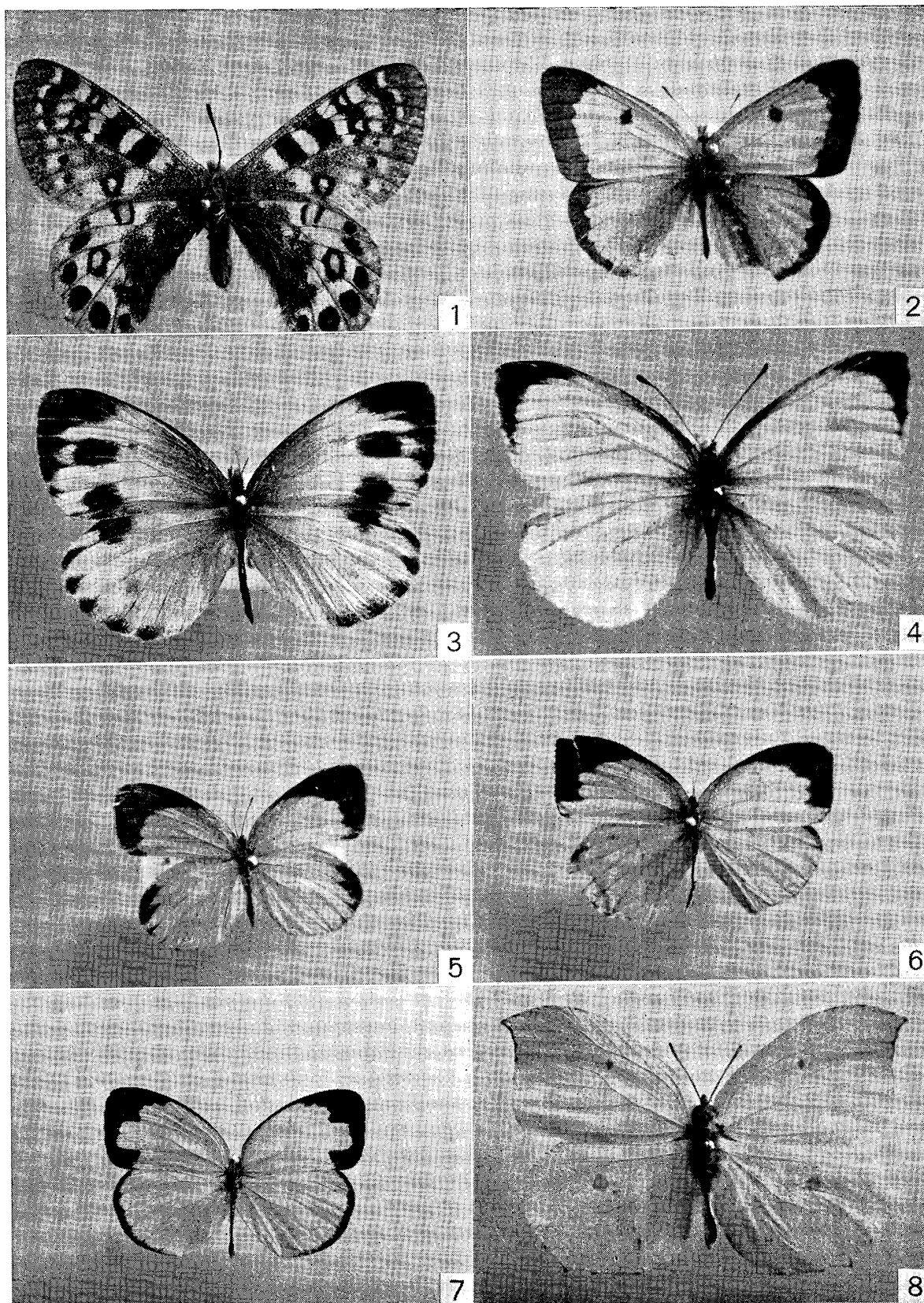
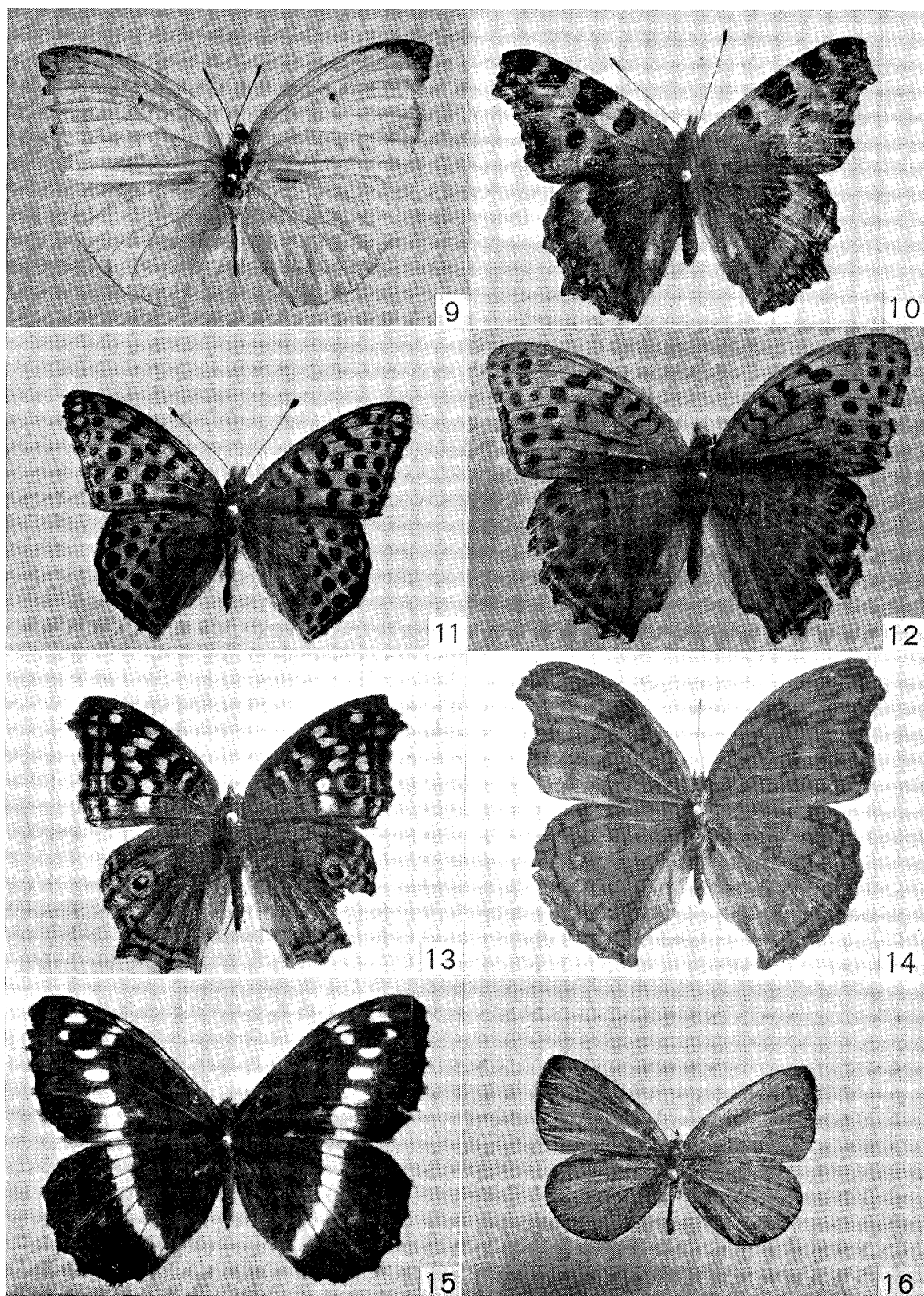
2. *Colias electo fieldi* Ménétriès (Fig. 2, 開張 ♂43mm, ♀ 46mm)
 Rhotan Pass 4♂2♀, 10. IX. 1960 上記草原を多数飛翔していた.
3. *Pieris canidia indica* Evans (Fig. 3, 開張 ♀52mm)
 Mandi (N31.7°, E77.6; 標高 1000m) 2♂2♀, 28. X. 1960 Mandi 部落に入る自動車道路の周辺の雑草群落を飛翔していた. 極く普通の種類.
4. *Pieris brassicae nepalensis* Gray (Fig. 4, 開張 ♂57mm)
 Manali (N32.1°, E77.6°, 1500m) 3♂2♀, 11. XI. 1960 Manali 部落内の畔道にて採集した. 極く普通種であった.
5. *Eurema brigitta rubella* Wallace (Fig. 5, 開張 33mm) Mandi 2♂, 27. X. 1960
6. *Eurema laeta laeta* Boisduval (Fig. 6, 開張 36mm)
 Pokala (N. 28. 1°, E84.0° Nepal 領標高 3000m) 1♂ 15. X. 1960
7. *Eurema hecabe* Linné (Fig. 7, 開張 33mm) Mandi 2♂ 27. X. 1960
8. *Gonepteryx rhamni nepalensis* Doubleday (Fig. 8, 開張 55mm) Mandi 1♂ 28. X. 1960 Mandi 部落内の雑草原を飛翔していた.
9. *Catopsilia pyranthe* Linné (Fig. 9, 開張 53mm)
 Mandi 1♂ 28. X. 1960 Mandi 部落入口の道路脇にて採集.

NYMPHALIDAE

10. *Aglais cashmirensis aesis* Fruhstorfer (Fig. 10, 開張 50mm)

1) 神戸市兵庫区和田岬官有地 神戸検疫所官舎

1
2
3
4
5
6
7
8

9
10
11
12
13
14
15
16

Manali, 4♂ 1♀, 8. XI. 1960 Manali 部落はずれの灌木地帯にて採集．比較的多数飛翔していた．

11. *Argynnis lathonia issaea* DOUBLEDAY (Fig. 11, 開張 46mm)
Rhotan Pass, Seri (Base camp 4090m) 14♂ 1♀, 9. IX. 1960 Base Camp 周辺の草原地帯を群飛していた．

12. *Argynnis childreni* GRAY (Fig. 12, 開張 72mm)
Manali, 4♂ 2♀ 11. IX. 1960 灌木地帯に *Aglais cashmirensis* と混飛していた．

13. *Precis iphita* CRAMER (Fig. 13, 開張 43mm) Manali, 1♂ 11. IX. 1960

14. *Precis lemonias* LINNÉ (Fig. 14, 開張 56mm) Mandi, 1♂ 27. X. 1960

SATYRIDAE

15. *Aulocera brahminus* BLANCHARD (Fig. 15, 開張 56mm)
Rhotan Pass 1♂2♀ 10. IX. 1960 草原中をゆるやかに飛翔していたが，その数は余り多からず．

LYCAENIDAE

16. *Celastrina huegeli huegelii* MOORE (Fig. 16, 開張 38mm) Manali 2♂ 8. IX. 1960

17. *Zizeeria maha* KOLLAR (Fig. 17, 開張 25mm) Mandi 1♂ 28. IX. 1960

サカハチチョウの異常型について

高木 寿夫[1)]

An aberrant form of *Araschnia burejana* BUTLER

By TOSHIO TAKAGI

この程筆者によりサカハチチョウの異常型と思われるものが偶然採集されたので報告する．

採集地　北海道北見市若松温泉附近

採集日　1960年 6 月12日

スモモか何かの白い樹花に飛来，吸蜜中であった．大きさ，翅形，色調，出現の時期等からみて，本個体はサカハチチョウ春型の異常型であろうと思われる．すなわち正常型に比して翅表において外縁から斜白帯までの部分の黒斑は全部消失して，橙色の地色のままであり，斜白帯自体もこの結果消失している．裏面においてもほぼこれに対応する変化がみられる．

全体に斑紋が明瞭で，一見して殆ど別種の感じがする．標本は審かでないが，♀ではないかと思われる．

なお昨年北見地方では冬期の積雪は例年より少なく，また 5，6 月頃天候不順で低温の日が多かった．

上：正常型　下：異常型

1）宮城県仙台市外記丁通46